

今年も残すところあと数日となりました。街はすっかりクリスマスモードでいたるところできれいな装飾がみられます。この時期ならではの街全体の明るい雰囲気は、みんなで同じ夢を見ているような気分になり、大人でもワクワクした気持ちになりますね。



さて、今月は生活発表会がありました。2歳児から5歳児の子ども達が、歌や劇などを保護者の皆様に披露してくれる会です。本番当日、年齢が下のクラスから順番に発表したのですが、年齢が上がる度に、1歳違いはこれほど違うのかと実感できる内容で、特にそれを感じたのは2歳児と3歳児の差でした。もちろん2歳児の発表もとても素晴らしかったですし、そもそも比べるものではないとは思いますが、続けてみるとやはり3歳児に一日の長があると感じました。その後続いた4歳児、5歳児の子ども達も立派で、昨年以上の成長を見せてくれました。

練習を一生懸命頑張った子どもほど、本番では緊張も大きく、思い通りに出来なかったかもしれません。でも、それまでの練習や人前で何かを発表するということが体が良い経験になり、やりきったことで自信にもつながったのではないかと思います。大人になるにつれ何度も経験するこの感覚を肌で感じ取り、みんなで力を合わせて何かを作り上げる喜びをこれからも大切にしてほしいと思います。

<トピックス> 生活発表会



2歳児から5歳児まで、クラスごとにかわいい歌や劇、オペレッタを披露してくれました。舞台の上では、自分の名前やセリフを大きな声で話し、歌も元気に歌うことができていましたよ。背景の絵も、子ども達が手のひらや布などを使って色を付けたもので、力を合わせて作り上げた作品に仕上がっていました。



2歳児「どんな色が好き」



3歳児「おむすびころりん」



4歳児「おいもころころ」



5歳児「おしゃべりなたまごやき」



クリスマス会

12月生まれのお友達のお誕生会をしていたら、リンリンリン…という鈴の音とともに、サンタさんが子ども達にプレゼントをもってきてくれました。真っ白な本物のおひげのサンタさんは、子ども達に囲まれてとっても優しいお顔。ニコニコしながらプレゼントを一人ひとりに手渡してくれました。





子育てワンポイント!



リンゴ病かな?
 と思ったら、早めに
受診しよう!

年末年始は家族でお祝いする楽しい行事が盛りだくさん! お休みの間は生活習慣が乱れがちになりますが、睡眠・食事の時間を意識し、病気や事故の無い、楽しい冬休みをお過ごしください。

染病紅斑（リンゴ病）にかかったら、なぜ病院を受診するの？

～市内小児科の先生に聞いてみました～

「**頬が赤**くなっているときは既に感染力はない」といったようなことを一度は耳にしたことがあるのではないのでしょうか。さらに病院を受診しても**特別な治療**を行わないので、「**リンゴ病では受診の意味がない**」と思われる方も多いようです。ですが、受診を勧める理由としては頬が赤くなる病気には、リンゴ病以外にも、**風疹、溶連菌感染症、心臓病、エリテマトーテス（膠原病）**など様々なものがあります。リンゴ病だと思って**放置**していたら重大な病気を見逃していた、なんということにならないためにも、受診されたほうが良いです。



また、リンゴ病は妊娠中に感染すると**お腹の赤ちゃんがリスク**を抱えやすくなる病気です。リンゴ病と診断を受け、妊娠中の保護者の方にも流行をお知らせすることによって、感染のリスクをできる限り抑えることができます。

忙しい毎日だと子どもを病院に連れて行くもの大変ですが、時間を見つけてできる限り**受診**をされることをお勧めいたします。



年末年始はほとんどの病院が休診となります。お子さまの急な発熱やけがに備えて、事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診療時間と休診日は確認しておきましょう。また、帰省先の救急病院の情報も把握しておくことが大切です。



【子育て支援活動】 ～パートナー保育登録制度～

田無北原保育園では、在宅で子育てをしているご家庭や出産前後の保護者の皆様を支援しております。パートナー保育者として登録いただくと、育児相談や保育見学、園行事(※)への参加などが可能となります。詳細はお問い合わせください。

※対象行事の例：プール開放、スイカ割り、焼き芋会、お餅つきなど
 (年度により異なる場合があります)



アクセス MAP (駐車場はありません)



西武新宿線「田無駅」または西武池袋線「ひばりヶ丘駅」からバス「北原二丁目」停留所より徒歩1分

お問い合わせ Tel : 042-467-8080

URL : <http://kitahara-ns.org/>

田無北原保育園 検索

==== 社会福祉法人 大誠会 ====
 田無北原保育園 (私立認可園)
 田無保育園 (公立園運営受託)

子育て情報「きたはら」は、子ども達の健康と心豊かな成長の支援を目的に、田無北原保育園が発行している地域情報紙です。ホームページではバックナンバーもご覧いただけます。